

まちづくりびととニュース(第1号)

平成19年4月吉日

はじめに



今回より、名古屋都市センター“まちづくりびと”の皆さんへお送りしているお知らせの頭に、標記のように「まちづくりびととニュース」というタイトルをつけました。今後もいろいろなニュースを発信していきたいと思っていますので、皆さんからも「こんなことを伝えたい!」ということがありましたら、どしどしお知らせください!

名古屋都市センター“まちづくりびと”の皆さんの近況

これから順番に、皆さんの近況をお知らせしていきます。

初回は、3月からアルバイトとしてまちづくり支援班の仲間入りをした枇榔さんです。

びろう かおり
枇榔 香織さん (1期生・2期企画運営スタッフ)

こんにちは。1期ではDグループで築地学区を、2期ではAグループのファシリテーターとして円頓寺商店街の発表をお手伝いさせていただきました枇榔です。

みなさんお元気でしょうか。

1期2期とおして、とても充実した時間を過ごすことができた都市センターさんで、この春よりバイトとして勤務することになりました。

国内外問わず色々なまち歩きが好きなじぶんが、永住の地と決めた(たんに実家に近いこともあるんですが)名古屋のまちづくりに、すこしでも関われたらなぁと卒業生の方と何かしようと盛り上がりつつあります。また皆さんとぜひ、お会いできると嬉しいです!



Vサインが枇榔さんです

ごあいさつ

4月の人事異動で、名古屋都市センターまちづくり支援班のメンバーが一部交代しました。

は じ め ま し て

ごとう ちえ
後藤 千絵です。

3月まで3年間、住宅都市局有松都市整備事務所にいましたが、4月から都市センターにお世話になることとなりました。

元々の出身は、名古屋ではありませんが、大学の中から名古屋にでてきて、すでに10年程経ちました。時が経つのは、早いですね。

これから皆さんと一緒にまちづくりに取り組んでいきたいと思いますので、よろしくお願いします。

お 世 話 に な り ま し た

あんどう しゅういち
安藤 修一です。

第1回養成講座(一昨年)はDグループ、第2回養成講座(昨年)はBグループで、みなさんと一緒に学んだ元都市センターの安藤です。

都市センターには計3年いましたが、みなさんをはじめ多くの人に出会えたことが一番の思い出であり、一番の財産です。

新しい職場は、「建築構造審査係」と姉歯事件で一躍注目を浴びた部署です。わからないことばかりで、くじけそうなこともあります。皆さんと培ったどんなときも諦めない力で突破していこうと思います。市役所にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

報告

「那古野一丁目まちづくり研究会」に行ってきました。

名古屋都市センター宮島と田嶋が、「那古野一丁目まちづくり研究会」を覗いてきましたので、その様子をご報告します。

平成19年3月10日(日) 10～12時、円頓寺ふれあい館で、15名が集まり話し合いをしました。集まったのは、会長の川原さん、名古屋工業大学の秀島先生・学生さん・OBの方、

愛・地球通信の方、ミニミニ中部本部の方、都市研究所スペースの方。それに加えて、1・2期生の小関さん、2期生の渡部さん、佐藤照さん、都市センター宮島・田嶋がおじゃましました。

いつもなら10人も集まれば多いところ、都市センター関係でプラス5人となり驚かれましたが、気楽な会でしたので皆さん自由な雰囲気でした。

この会は、平成16年4月に四間道にある蔵が無くなるという危機感から発足し、都市景観、商店街の活性化、都市計画という視点で勉強会をしています。

この日のテーマは、四間道・円頓寺界隈の史跡を紹介する「表札」を作ろうということ。川原さんから、「外から訪れた方がガイドボランティアなしに1人でも自由に歩けるようにしたい」「このまちの宝を目で見て分かるようにしたい」「民間ベースでやりたい」という思いが語られました。

その後、メンバーが分担して、名古屋市教育委員会や他地区で設置したものなど、既存の表札を調査した結果が報告されました。その結果、「表札がどこにあるか分かりづらい」「英語表記がしてあるのはいい」「市のものと差別化し、可愛らしくしたらどう？」という感想がありました。

それを受けて、「どんな表札のデザインがいいか？」「QRコードを入れて詳細情報やグルメ情報につなげたらどうか？」「設置後の管理はどうするのか？」「まず1つ作って成果を出そう」「どこにまず設置しようか？」「全体の案内板も必要ではないか？」など議論が交わされました。

また、今後の課題として、「表札の設置を契機として、いかに地域（町内会、小学校など）と連携してまちづくりをすすめていくか？」があげられました。

また、この会はこれまで「ゆったりズム」でやってきて、会費もなく、名簿も設けていませんでしたが、今後、表札の設置許可を地権者の方にとることを考えると、規約や名簿を備えたきちんとした会になる必要があるのではないかという課題も出されました。

さらに、研究会のホームページもなかなか更新できておらず、研究会の情報も上手く発信できていないのではないかという課題も指摘されておりました。

以上のように、課題はありますが、全体としてはゆっくりではあるけれども着実に1つの結果をめざして進んでいる印象を受けました。

ただ残念なのは、あまり地元の方が参加されていないことでした。たまたま、商店街の理事長さんや、「名古屋のあるく下町情報誌 PAW」を編集・発行している縁側妄想会議編集室の方たちも参加されるようですが、今回は1人も参加していませんでした。それがちょっと残念でした。（田嶋）

発行

ニュースに載せてもよい記事などがありましたら、ドシドシお寄せください！

名古屋都市センター調査課 まちづくり支援班

<メンバー>宮島、田畠、青山、後藤、枇榔

〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目一番一号金山南ビル1 3階

TEL 052-678-2214 FAX 052-678-2211

E-mail shien@nui.or.jp